

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第1回かわちながの森林プラン推進協議会
2 開催日時	令和4年7月26日(火) 午後2時から午後3時30分まで
3 開催場所	河内長野市役所 2階 201会議室
4 会議の概要	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告・令和4年度のかわちながの森林プラン実行プランについて・意見交換
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 農林課 林政係 (内線423)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和4年度
第1回かわちながの森林プラン推進協議会

令和4年7月26日
201会議室

会議次第

1. 開 会
2. 議 事
 案件1 令和3年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告
 案件2 令和4年度かわちながの森林プラン実行プランについて
3. 意見交換
4. 閉 会

第1回かわちながの森林プラン推進協議会 会議記録

会議名称 第1回かわちながの森林プラン推進協議会
開催日時 令和4年7月26日(火)午後2時から午後3時30分まで
開催場所 河内長野市役所 2階 201会議室
出席者 委員7名
事務局 加納課長、池上

【会議内容】

1. 開会

委員7名全員が出席し、設置条例第6条第2項「委員の半数以上が出席」に基づき、会議を開会した。

事務局より市長からの開会のあいさつを代読。(抜粋)

市域の7割を森林が占める本市では、これまで、先人たちが守り育ててきた人工林の多くが本格的な利用期を迎えている。豊富な森林資源を「伐って、使って、植える」という持続的なサイクルで活用し、林業・木材産業の振興につなげていくことが求められている。皆さまにはそれぞれの観点から忌憚のないご意見をお願いしたい。

2. 議事

(案件1 令和3年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告)

事務局より資料1、資料1-2、資料1-3のとおり、実行プランの実績報告を説明した。意見については以下のとおり。

委員1 : 資料1のC-3-17の5年目、10年目の目標値が完了になっている理由は何か。

事務局 : 後日、回答します。

→目標では5年目で完了することになっていましたが、コロナ禍等を理由に目標値に達していません。引き続き目標値達成に向けて取り組んでまいります。

委員1 : 資料1のC-4-21のLINEアンケートの結果を教えてください。

事務局 : 後日、資料を提供します。

委員1 : 資料1-3の共販所における河内長野市産材の取扱い実績ですが、総数からの割合が分かるようにしてほしい。

委員2 : 年間どれぐらいの植林がされているのか教えてください。

委員1 : この10年間、大阪府では台風の倒木が原因の植林はされているが、大半が間伐のみであり、ほとんど植林はされていないと思う。

委員2 : いかほど市内の森林に木材量がありますか。

事務局 : 大阪府から毎年、木材の年齢に応じた材積量表が送られてきており、大まかには把握できます。

委員2 : 資料1のC-3-15の憩暖以外の団体名を教えてください。

事務局 : NTN金剛製作所(滝畑)と高島屋(天見)です。
委員2 : 山の所有者が企業へお願いしたい場合、市へ連絡すればいいのですか。
事務局 : そのとおりです。
委員2 : 資料1-2の目標値はどれくらいですか。
事務局 : 予算は600万円です。使用量は60m³です。
委員2 : 資料1のC-3-18の実績値26件の内訳をメールで教えてください。
事務局 : 後日、資料を送付します。

(案件2 令和4年度かわちながの森林プラン実行プランについて)

事務局より資料2のとおり、実行プランの年間スケジュールを説明した。意見については以下のとおり。

委員1 : 資料2のBの他自治体等へのおおさか河内材の販売促進において、A自治体、B自治体は近隣市町村あるいはそれ以外ですか。
事務局 : 具体的には決まっていません。石川流域を主に考えています。
委員1 : 資料2のCの森林情報の集約化、市民参加によるモデル林の整備ですが、マッチングとは何か。
委員2 : アドプトフォレスト関係です。

委員2 : 山の所有者の年齢はわかりますか。
委員1 : データはないが、60代以上と40代の相続人に分かれると思う。
委員2 : 情報の届け方として、だれをターゲットにするのか、方法が変わってくると思う。山をもって、ほったらかしにならないように考える方がいい。
委員1 : 相続後の森林がどうなるのか、説明します。森林経営管理制度では、意向調査と所有者境界の確認を行っています。概ね15年間で行う計画です。人工林が対象ですが、河内長野市は先進的に実施しています。
委員3 : 森林経営管理制度ですが、組合員からはいつ頃、自分の山が対象になるのか、よく聞かれます。おおまかでもいいので知りたいという意見があります。

委員2 : 公共事業の木材利用の仕様書におおさか材と明記してもらえませんか。
事務局 : 庁内連絡協議会では、木材利用の工事があれば仕様書でおおさか河内材と記入するように促しています。
委員4 : やはり仕様書に明記する方がいいと思う。

委員4 : 資料2のCの森林利用者向けレクリエーションの誘致の中で先進事例とは何か。
委員2 : 林野庁が立ち上げたフォレストスタイルネットワーク事業があります。参考にしてみてもどうか。市は会員になっていたかと思う。
委員5 : 公園等の樹木では、クビアカツヤカミキリの被害が多発している。
事務局 : これまで、防除ネットの支援を行ってきたが、今年度は、視点を変え、農産物のブランドを守る観点から桃の苗木支援を行っている。

3. 意見交換

- 委員3 : 森林整備、木材利用等、やれることからしっかりやっていきたい。
- 委員4 : 自分たちが伐った木材がどういうところで利用され、自分たちがどんな仕事をしているのか、もっと発信していきたい。
- 委員2 : 生活者の目線でしっかり見ていきたい。
- 委員6 : 1つ質問ですが、滝畑地区の市有林については、伐採しないのでしょうか。
- 事務局 : 10年ぐらい前に地元から意見があり、間伐を止めている。森林経営管理制度の中、市有林ではなく、民有林整備に力を入れている状況です。当時、木の切り方やダムの水が濁った経過があり、市有林の間伐は行っていない。
- 委員1 : 先ずは、所有者へのアプローチが急務である。自分の山がいつになるのか、やれるところから柔軟に取り組んでいけたらと思う。
- 委員7 : 地区推進協議会のメンバーの高齢化が進んでいる。人材をどうしていくのか。境界が分からなくなっている。今後、後継ぎを育てていきたい。
- 委員5 : 学校関係では、大学、高校、小学校へ出前授業を行っている。緑化整備の活動にも力を入れていきたい。特に街路樹等、倒木の恐れがあれば、早めに切るように市へ要望していきたい。

4. 閉会

議事がすべて終了し、次回は令和5年2月を目途に開催予定として閉会した。

かわちながの森林プラン推進協議会 名簿

	区分	所属等	委員名	備考
1	森林所有者	河内長野市地区推進協議会 会長	おくの ゆたか 奥野 豊	
2	林業従事者	大阪府森林組合南河内支店 理事支店長	ほりきり しゅうへい 堀切 修平	
3	林業従事者	株式会社 南河内林業 代表取締役	なかたに たかのり 仲谷 貴紀	
4	森林に 関連する団体	NPO法人森林ボランティア トモロス 理事長	ほり やすあき 堀 泰明	
5	森林に 関連する団体	林業女子会@大阪 代表	くらはし ようこ 倉橋 陽子	
6	林業従事者	クリエイション株式会社 代表取締役	たけだ けんぞう 竹田 兼三	
7	関係行政機関	大阪府南河内農と緑の総合事務所 森林課長	かまたに さとし 釜谷 聡	